

# 広報第74号



お母さん ありがとう

第2サンシャインビラ

SUNSHINE-VILLA



第74号  
社会福祉法人  
福陽会  
第2サンシャインビラ  
東京都福生市福生  
3244-10  
TEL 042-553-3701  
編集 広報委員会

4月25日  
**観桜会**



田村副理事長



来年はご家族様も  
 一緒に出来る事を願っています

恩師の言葉

介護職員 太田 菜摘

「一日一生」

この言葉は、私が学生時代非常にお世話になった恩師の座右の銘で、私も大切にしている言葉です。

「一日を一生涯だと思つて生きる」という意味なのですが、今年からは早々悲しいニュースが飛び交い、改めてこの言葉の意味を深く考えさせられました。利用者様やお世話になつている先輩職員の方々に出会えたこと、家族や友人がそばにいてくれたことは当たり前ではない。人生の終わりは突然来るかもしれないのだから、一日一日をもっと大切にしよう、と、在り来たりですが、ものすごく痛感しました。

今年で入職・社会人三年目になります。恩師に恥じぬよう、日々熱意を持つて、今よりも大きく進歩できるように精進していきます。これからもよろしく願います。



第3者委員の来園(利用者様へ聞き取り)

ちよつとタイム

介護職員 中石 聡

最近私事でいろいろあり、これからのように生きていくか考える時間がありました。充実した日々の生活が大事で、私生活が充実すれば仕事もやる気が起きて、良い仕事が出来ると考えるようになりました。

私生活では大きく二つのことを頑張っています。一つは日本の古代から近代にかけての歴史の勉強です。調べていくと奥が深く、達成感を得られるにはまだまだ時間がかかります。もう一つは、日々の料理作りで、子供の弁当をつくりスマホで撮影し、収集することを密かな楽しみとしています。

仕事面では、利用者様の生活の質の向上について考えながら、日々頑張つて支援させて頂いています。現状を振り返ってみると、私生活が充実しているのではないかと考えています。

自分にメンテナンス

介護職員 加藤 幸子

私が日頃心掛けてしている事は、自身自身のメンテナンスをする事です。心と身体が整っていないと疲れを感じてしまいます。少し疲れていると感じたら、たくさん睡眠をとり、食べたいと思うものをたくさん食べます。

同時に心のメンテナンスも欠かさず行っています。私の心のメンテナンスは自分自身に向き合う事。自分自身を責めずに受け入れる事だと思ひ、時には無気力、だらしない自分にも素直に向き合つて、時間をゆつくりと使っています。

私らしく毎日が送れるように、いつまでも健康な心と身体でいられるように、自分メンテナンスを大切にしています。



人生に関わるという事

介護職員 石川 芽美

この施設に勤めて5年。この5年の間に何人もの利用者様の「最期」に関わってきました。

ある利用者様が最期を迎えられ、お見送りをした時、声を出して泣いてしまった事がありました。私にとってケアカルテを隅々まで拝見し、時代に翻弄され過酷な人生を生きてこられたという、「背景」を知った初めての方だったからです。背景を知ると利用者様の見え方や、共に過



ごす時間に変化が生まれることに気がつきました。

たとえ、今がどんな姿であっても多くの苦難を乗り越え、逞しく生きてこられた利用者様は、人生においての大先輩であること。綺麗ごとばかりでなく、肉体的にも精神的にも大変な「介護」において、その意識が何よりも大切であると思つたのです。

日々の働きで不甲斐なさや自分の未熟さを痛感し、自信を無くす事も日常茶飯事だけど、それは「学び」や「気づき」となつて利用者様から与えられた「経験」であると私は思います。

私は最期を迎えられた方に、「お疲れ様でした」と必ず声かけをします。人生の最期に関わられた者として自分なりの最大の敬意を表して。

そして今日も、この先も、学び続けるのです。



責任の重さを感じて

介護職員 井梅 直紀

早いもので、私が第二サンシャインビルに入職して九年目を迎えることが出来ました。今年の一月より4階フロアにてリーダーをさせて頂いておられます。

新しく学ぶこともあり、責任感の重さなど感じる事もあります。一人で背負うことなく、フロアの皆さんの支えや協力も有る為、とても助かっています。先輩もいれば、入職して間もない職員もいます。特に新しい職員については、不安もあるかとは思いますが、私はもちろんフロアの全員で助け合っていきたいと思っています。

利用者の皆様が、安心して過ごせるようなケアや活動に努め、利用者様・ご家族様・職員が笑顔を生み出せるように頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願致します。



時の流れの中で

介護職員 伊藤 和子

まだコロナなど名前も知らない、ある年、五・六名の利用者様と秋留台公園に行った事がありました。キレイなバラやツツジの花を見て、なだらかな丘の上に登り、車椅子からおりて、青々とした芝生の上に座り、芝生や土の感触を嬉しそうに、手でなでていたあの時の利用者様の顔を、今でも思い出す事があります。

時は流れコロナも落ち着き、少しずつドライブや外出が出来る様になり本当に良かったと思います。

私自身縁あってホームでの勤務も十年以上になりました。おかげ様で元気に働かせて頂いています。どれだけ職員の皆様に支えられ助けられているのか、そして何より利用者様の笑顔に癒され、励まされているのか、これからも、毎日感謝の気持ちで介護の仕事に向き合っていきたいと思っております。



今年度もよろしくお願い致します

リハビリスタッフ 世戸口 圭太

春の訪れとともに、私たち介護職員や機能回復指導員の日々は、新たな希望と挑戦の連続でもあります。桜の花が咲き乱れるこの季節、私たちは利用者様の「できる」を一つでも多く増やすべく、日々機能回復訓練に励んでいます。

訓練は、決して容易いものではありません。一人ひとり必要な支援は異なり、その人に合わせたプログラムを考え、実施する必要があるからです。筋力を取り戻すための運動、日常生活動作(ADL)の向上を目指す練習。そして何よりも、その人の心を動かし、モチベーションを高めること。これら全てが私たちの大切な仕事です。

しかし、この仕事の大変さと同じくらい、やりがいもまた大きいのです。訓練を重ねるごとに少しずつではありますが、前進される利用者様の姿に大きな喜びを感じます。春の光が差し込む中、一緒に汗を流し時には笑い合う、そんな瞬間はこの仕事を選んだ理由を改めて思い出させてくれます。



「春は出会いと別れの季節」とよく言われますが、私たちにとっては、新年度の挑戦の始まりでもあります。利用者様一人ひとりとの出会いを大切に、その人らしい生活が出来る手助けをするため、今日も一生懸命働き続けます。そして、いつの日かご自分の足で歩きだされるその瞬間を、心から楽しみにしています。



福生市長選挙(期日前投票)

「家族」

介助員 黒子 幸一郎

私が入職して早くも二年がたとうとしています。

今年我が家で十四年間過ごした愛犬「レオ」が旅立ちました。悲しい日々が続く中、先日夢を見たのですが、天国の入口で名前を聞かれ「：僕：カワイイ」と言っていたのです。いつも散歩の時すれ違う人達に「カワイイ」と言われていたからでしょうか、なぜかほんの少し救われた気がしました。

送迎で利用者様と接する時など、その家族の方々の心の中に、いつでも利用者様の記憶が残っているのだろうと思います。その為にも、より一層の安全運転に心掛け、楽しい時間を過ごして頂こうと努力している毎日です。

緑豊かなデイサービス

介護職員 野口 三重子

多摩川と玉川上水の間に位置する緑豊かなデイサービスに入職して半年になります。

帰りの駐車場で林の中から『ホーホー』と鳥の鳴き声が聞こえ『お疲れ様』と言っているようで、励まされ、疲れが取れるようでした。

利用者が毎日変わるので、名前とお顔を覚えるのに時間がかかりましたが、一緒にゲームやリハビリ体操をして楽しい時間を過ごさせていただいています。

新しい発見やほっこりすることもあり、元気な笑い声が聞かれるデイサービスで働くことを誇りに思っております。私も元気に笑顔で長く頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

デイサービス



食事で笑顔で元気に

厨房スタッフ 窪島 浩二

令和六年元旦に能登半島地震があり、最近ではサプリでの健康被害問題等、世間では色々と感じが沈むことが続いています。

そんな気持ち落ち込んでいる時こそ、食事で元気や笑顔になれる様、厨房職員一丸となり、安心安全な食事作りをしていきたいと思えます。

食べても美味しい、見ても美味しい、そうと言われるように工夫を重ね、これからもみんなで努力していきますので、今後ともよろしくお願致します。



防災訓練：炊き出し  
ベッドの組立



救急救命訓練 (福生消防署)



施設内研修

編集後記

五月病とはよく言ったもので、誰にも起こり得る現象かもしれない。新人にとってはこんなはずではなかったとか、ベテラン人にとっても転勤や、配置換えといった環境の変化など：

施設に入所される利用者様にとっても、新しい生活は不安だと思えます。一日でも早く環境に馴染んで頂けるよう、お声掛けし、趣味趣向についても細かくお聞きするよう配慮をし、一人ひとりが満足できる生活環境を提供していく事が大事だと思えます。

これからも  
ご愛読よろしく  
お願い致します。  
(室賀)



社会福祉法人  
福陽会  
特別養護老人ホーム  
第2サンシャインビル  
〒197-0011  
東京都福生市福生  
3244-10  
TEL 042-553-3701  
FAX 042-553-3715  
<http://www.fukuyokai.or.jp>